

令和8年度〔2026年度〕 学校推薦型選抜

小論文問題

〈60分〉

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等があった場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
3. 問題冊子は、どのページも切り離してはいけません。
4. 解答用紙には「受験番号」「氏名」を記入しなさい。
5. 解答は「解答用紙」に記入しなさい。

東京医療保健大学
東が丘看護学部

問題 生活習慣病は、今日の日本人の重大な健康問題である。特に、がん（悪性新生物）、心疾患、脳血管疾患は「三大生活習慣病」とよばれ、日本人の死因の約45%を占める*。さらに、高血圧性疾患、糖尿病、肝硬変、慢性腎不全を加えた「七大生活習慣病」は、一度発症すると完治が難しく、生涯にわたり治療や管理が必要となるケースが多い疾患であり、患者自身の生活の質を脅かすだけでなく、多大な医療費が国家の財政を圧迫する一因ともなっている。

生活習慣病に関する問1～2について論述しなさい。

* 出典：厚生労働省「令和6年（2024）人口動態統計月報年計（概数）の概況」

問1 日本で生活習慣病患者が増加している背景について、複数の視点から説明しなさい。（320字～400字）

問2 現在のあなたの生活習慣をふりかえり、将来の生活習慣病を予防するために、今からどんなことに取り組んでいくべきと考えるか、論述しなさい。（320字～400字）